

新潟大学の留学制度について

短期から長期に段階的につなげる留学プログラムを提供しています

新潟大学では、留学の目的や学習段階に応じて、留学の機会を幅広く提供しています。より多くの学生に国際経験の場を提供するために、海外が初めてでも参加しやすい「ショートプログラム」から、海外で各学部での専門分野を短期間学ぶ「専門分野プログラム」、さらには1学期間または2学期間の「交換留学」へと、段階をおって留学できるプログラムを用意しています。

※新型コロナウイルス感染拡大状況によって、実施中止・延期となる場合や、オンラインプログラムに変更となる場合があります。

STEP1 ショートプログラム

▶ 1週間から5週間程度

まずは留学を体験してみよう！

語学研修・異文化体験等を目的とした、全学部の学生を対象としたプログラムです。海外の大学の学生寮に滞在したり、ホームステイをして現地のファミリーと交流したり、海外の生活や異文化に触れることができます。

(例)



北京サマーセミナー



カナダ・サマーセミナー



シンガポール・スプリングセミナー



オックスフォード大学スプリングセミナー

こんな学生に
オススメ!

- 海外に行ってみたい
- 語学を集中的に学びたい
- 異文化に触れてみたい

STEP2 専門分野プログラム

▶ 1週間から数か月

海外で専門分野を学ぼう！

各学部で用意している、それぞれの専門分野を学ぶためのプログラムです。たとえば、海外の医療現場で臨床研修を経験したり、企業でのインターンシップを経験したり、各専攻に合わせたプログラムが組まれています。

(例)



スリランカでの海外研修(理学部)



ハノイ医科大学病院歯科見学(歯学部・ベトナム)



課題解決型・アジア派遣プログラム(工学部・ラオス)



グローバル農力養成プログラム(農学部・トルコ)

こんな学生に
オススメ!

- 海外で専門分野の実習をしたい
- 同じ分野を学ぶ海外の学生と交流したい
- 国際会議で発表したい

STEP3 交換留学

▶ 1学期間または2学期間

本格的に外国語や専門分野を学ぼう！

世界中の大学との間で結ばれた交流協定にもとづき、海外の協定校で交換留学生として外国語や専門科目を学ぶ制度です。留学先では、現地の学生や世界各国からの留学生とともに学ぶことができます。

(例)



仁荷大学(韓国)

ロードアイランド大学(アメリカ)



ミュンスター大学(ドイツ)



ナント大学(フランス)



シドニー工科大学(オーストラリア)

北京大学(中国)

こんな学生に
オススメ!

- 飛躍的に語学力をアップさせたい
- 専門分野への理解をさらに深めたい
- 留学経験を将来に活かしたい

よくある質問

Q. 1週間のプログラムでも、語学力は伸びますか？

A. 日本で接する外国の方は、日本人が話す外国語に慣れていますが、海外ではなかなか理解してもらえないことも。実際に現地の人と触れ合うことで、理解し合うためにはどのようなことが必要なのかを体感し、コミュニケーションとは何かについて考えるきっかけとなります。1週間での飛躍的な語学力向上は難しいですが、生きた外国語に触れる貴重な経験となります。また、それ以降の学習のモチベーションが高まる、日本との文化の違いを知るきっかけになるなど、語学力以外にも得られるものがたくさんあります。

Q. ショートプログラムや専門分野プログラムに参加しないと、交換留学には行けないのでしょうか？

A. 交換留学が初めての留学という方もいらっしゃいますが、ショートプログラム等への参加を経て、交換留学などより長期の留学を実現する方が多いです。短期間の留学を経験することで、まず「留学とはどういうことか」が実感でき、その後の学習へのモチベーションが高まりますので、迷っている方や、初めての海外に不安を感じている方は、まずはショートプログラムに参加してみることをお勧めします。本パンフレットで紹介しているショートプログラムには、例年多くの1年生が参加しています。海外生活に関するオリエンテーションも充実していますので、海外が初めての学生でも参加しやすくなっています。

Pick Up!

オンラインプログラム

オンラインで世界と繋がろう！

日本にいなから、オンラインツールを使って海外の大学等の授業に参加できるプログラムです。オンラインを通して語学や専門分野について集中的に学び、他国の学生との国際交流を経験できる他、実際に海外に渡航する前の準備としても活用できます。



西シドニー大学国際交流プログラム

こんな学生に
オススメ!

- 海外の大学の授業に参加してみたい
- 普段の生活と両立させたい
- できるだけ費用を抑えて参加したい

体験者の声

人文学部 西片 萌絵 さん

2020年2月～3月 オーストラリア多文化共生社会体験プログラム
2021年2月～3月 オタゴ大学英語研修・オンライン
2021年7月～11月 シドニー工科大学バーチャル交換留学
2021年12月～2022年1月 G-DORMオンライン交流プログラム

いきなり長期留学をすることは不安だったため、1年生の春休みに5週間の留学を経験しました。留学では自分の意見や気持ちを明確に伝え、相手の主張の背景にある文化も知ることで、多くの人と信頼関係を築くことができました。

オーストラリア留学でスピーキングや発音を課題に感じたため、帰国後は留学生などと英会話練習をしました。コロナ禍で渡航ができなくなった2年次には日々の学習の成果を試すため、2週間のオタゴ大学オンライン英語研修に参加しました。堂々と英語で自己表現できるようになったことで、授業の最後に教授から、積極的な態度やスピーキング力を評価されました。

3年次にシドニー工科大学のバーチャル交換留学に参加しました。他国の学生とも交流できる機会があり、私も頑張ろうと刺激を受けました。さらに、G-DORMオンライン交流プログラムにも参加しました。プログラムでは、燕市内の企業の製品をタイに展開するための施策を、タイ人学生と共に考え、提案しました。私は将来、日系企業で海外営業や駐在をしたいと考えており、将来役立つスキルを手に入れることができました。

4年次では、アメリカの協定校ロードアイランド大学への交換留学を希望しています。当初は2年生の夏からの留学を目指していましたが、新型コロナウイルスの影響でまだ実現していません。学生生活の最後までに長年の目標が実現することを願い、日々英語の勉強をしています。

私がたくさんの研修に参加している理由は、高校時代に自分の可能性を過小評価して留学を諦め、留学を経験した友人との成長の差を実感して後悔したからです。一歩踏み出す勇気を持ち留学に挑戦してみると、人生が変わるきっかけになるかもしれません。



オーストラリアでホストファミリーと